

## 令和 4 年 10 月期 (第 84 回) 番組審議会 議事録

- 1 開催日時 令和 4 年 10 月 19 日 (水) 午後 7 時 ~ 7 時 41 分まで
- 2 開催場所 京都府京丹後市峰山町丹波 8 2 5 番地の 1  
NPO 法人京丹後コミュニティ放送 1 階事務所内
- 3 委員の出席 委員総数 7 名  
出席委員数 5 名 川村康好、角江眞由美、中江学、岡村さおり、今田弘一  
放送事業者側 野木武 (副理事長)、後藤淳司 (局長代理)  
出席者

### 4 開会

事務局から令和 4 年度第 3 回目の番組審議会の開催宣言の後、会長、副会長が欠席の為議長として今田弘一氏にお願いをし、反対なく了承された。次に、出欠確認後、議事録署名人として、岡村さおり氏と川村康好氏にお願いをし了承が得られた。

### 5 活動報告 (主に 9 月 ~ 10 月)

市議会一般質問生中継、赤い羽根共同募金 CM の協力、イベント等の司会派遣、警報及び避難情報の割込み放送等実施の報告がなされた。

### 6 議題

#### 「The Nan Da Low Show」

10 月 17 日 (月) 午前 9 時 ~ 1 時間番組

### 7 議事概要

北海道千歳市に在住のアメリカ人のスティーブンさんと日本人の由佳子さんのご夫婦で、スティーブンさんはコロラド州で 20 年間 DJ をされていたが、現在はお二人とも北海道でお仕事もされています。千歳市の隣にある恵庭市の FM で番組をしておられるのと、札幌の FM あっふる、沖縄の FM ぎのわん、そしてここ京丹後、FM たんごの 3 局に番組を提供されています

スティーブンさんのコレクションの中から楽曲をかける。レコードのコレクターでもあり CD も沢山持っておられ世界各国の音楽をご紹介いただく番組となっています。

番組の構成としては、曲が多めでトークは英語と日本語です。

\* 番組視聴、その後審議に入る。

意見として

(局側) 9 月からスタートしました。第 1・第 3 週更新で翌週は再放送です。月曜日 9 時からと再放送は火曜日の 19 時から、朝と夜の放送です。

(委員) 番組冒頭に紹介があつてから番組が流れる感じですか。

(局側) 説明等ありません。多少イントロ部分を短くしたりしていますが、そのまま流れます。

(委員) 番組を突然聴くとびっくりしますね。

(委員) 最初放送を聴いた時は他局かと思いました。

(委員) 英語でしゃべられると、われわれの世代はなかなか英語がわからないので 1 分以上しゃべられると、単語がわからなかったりでしんどいかなと思いますが、今の高校生たちは聞き取り

ができるのではと思います。由佳子さんの話しでかみ合うのですが、もう少し短い間隔で相づちでもよいので、入ってもらえると、ただ、英語と日本語の繰り返しになってしまいますが。

(委員) 英語の後の日本語で言ってもらえると、そういう事を言っておられたんだなと。

(委員) 何となく聴こう聴こうとするとわかるのですが、最初は何を言っておられるのかギリギリわかるかな、でもその後もスティーブさんがずっとしゃべり続けられたり、おしゃべりが速くなったりすると、ついていけませんね。

(委員) 仕事する上でのBGMみたいに、わかるところとわからないところがあるが、わかろうと思わずに流しっぱなしに聴くのもよいのでは。丹後っぼさも、丹后感もないが、いいのでは。

(委員) 逆に新鮮ですね。

(委員) この番組を FM たんごで流すきっかけは。

(局側) 売り込みがありました。京都でも放送してもらえると場所を探しておられたようで、たまたまという事になります。局としましては他局の番組は放送しないという事ではなく、現在でも北海道の番組を放送していますし、一度お話を聞かせていただいて、中々おもしろそうだなと思ったのと、普段局では聞けないような楽曲を流してもらえることもきっかけの一つです。番組の中身は他局とリンクしていると思いますが、「FM たんご」用に制作していただいている番組です。

(委員) FMたんご用に制作してもらっているんですか。

(委員) 昔聴いた、知っている曲もあり、懐かしい感じもしました。

(委員) 全部わかろうと思わなくてもよいですね。

(委員) 高校生のヒアリングのよい練習になるかも。

(委員) そうですね。

(委員) 最近の子どもたちは、英語をしゃべれたりしますので。スティーブさんの英語もわりとわかりやすくしゃべっていただいていますね。慣れると聞き取りができると思います。

(委員) 英語も難しかったので BGM 代わりの番組ですね。

(局側) 今聴いていただいたのは、主にトーク部分になりますが、1時間番組なので、おおむね楽曲の番組になっています。昔ながらのDJプレイそのままです。やっておられる感じになっていると思います。

(委員) 初めての雰囲気ですね。

(委員) FM たんごじゃないですね。

(局側) 京丹後市内にお住いの英語圏の外国の方に聴いてもらえるきっかけになればいいですし、市が勧めているのが在住の外国籍の方へのフォローをどうしようかと考えておられ、ケーブルTVでもFMでも防災に関して外国語でのフォローを前向きに考えられているようです。その一助になればよいのですが。

(委員) 英語が流れてくるのはうれしいのでは。

(委員) ホッとされることもあるかも。

(委員) 反響は。

(局側) ないですが、個人的に大変評価をしています。空気感がよいですね。自分たちは情報番組をやるので、詰め込む感がありますが、本当に自分たちのペースでしゃべりたいことをしゃべる

スタイルの、さりとしてリスナーを置き去りにせずちゃんとフォローもされています。たまに番組名を言うコールみたいなのがあるのですが、お友達とかに声をもらって作っておられるのか、知らないお店の名前が聞こえてきたりします。そういう地元感もいれつつ上手に制作されています。キャリアもありますし。

(委員) 慣れたら心地いいかもですね。

(委員) シャベリ方に慣れるとパターンがあるように思うし、曲が流れるし、運転中聴いていても本当に違和感なく聴けました。

(局側) 番組のコーナーの中で、スラングを聴いてもらうコーナーがあって、日常会話の中の言い回しとか、アメリカの方言みたいな、教科書にはのっていない単語を必ず一つ入れておられます。

(委員) FMたんごらしからぬおしゃれ感、スマート感がありますね。

(委員) 多様性ですね。

(委員) たまに丹後の情報なんかをいってもらえるといいと思うのですが。

(委員) こんな番組やっていると、CMを入れられては。

(局側) 番組のCMは入れています。

(局側) 丹後の情報はなかなか難しいかと思いますが、こちらへも来てみたいとおっしゃっておられたので、その時は丹後の感想を話していただけるかなと思います。

(委員) 北海道から遠いですね。

(局側) 自分たちが、北海道の恵庭市と言われてもわからないように、京丹後市をわかっておられないかと思っています。

(委員) 馬どころです。すごいですよ。JRAの馬が揃っていますね。

(委員) 20年間DJをやっておられたということもあり、余裕の話し方ですね。

(委員) 由佳子さんの声も聴きやすいですね。

以上、野木副理事長の挨拶で閉会となる。

審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

特になし

審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、放送及び年月日

① 令和 年 月 日 ( ) 当局事務所内に掲示

② 令和 年 月 日 ( ) 「たんご・モーニング・サンド！」  
番組内において放送

③ 当局ホームページ <http://fm-tango.jp/> に掲載

その他参考事項

特になし

令和 4年10月19日

上記のとおり相違ないことを確認する。

署名人

印

署名人

印